THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947
c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「信念のあるミッション（使命・目標）」 “Misson with Faith”
アジア地域会長主題	「愛をもって奉仕をしよう」 “Through Love ,Serve”
西日本区理事主題	「あなたならできる！きっとできる！」 “ You can do it! Yes,you can!”
中部部長主題	「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」
金沢クラブ会長主題	「新しい一歩を踏み出せば、二歩目は自然についてくる」

2015 7月間強調 Kick off EMC-MC

今月の聖句（担当 数澤輝夫君）

あなたがたは信仰、言葉、知識、あらゆる熱心、わたしたちから受ける愛など、すべての点で豊かなのですから、この慈善の業においても豊かな者となりなさい。

コリントの信徒への手紙 二 ８章７節

７月例会 プログラム

と き 2015年7月16日（Thu.）18:30～20:30
ところ 金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ
会 費 ¥3,000(会員不要) ¥2,000(ﾒﾈｯﾄ)

司会 朝倉みゆきさん

開会・点鐘	清水淳会長
主題	司会者
ワイズソング	一同
今月の聖句	司会者
ﾊｯﾋﾟｰﾊﾞｰｽﾃﾞｲ	清水淳会長
ゲスト紹介	清水淳会長
食前の感謝	伊藤仁信君
スピーチ	“新年度のスタートに当たって” 清水淳会長
委員会報告	各委員
ニコニコタイム	幸正一誠君
ＹＭＣＡの歌	一同
閉会・点鐘	清水淳会長

会長	清水 淳	書記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会計	伊藤仁信
直前会長	幸正 一誠	ﾒﾈｯﾄ会長	数澤淑子

７月強調月間

EMC は CME。まず C（Conservation 意識高揚）でクラブの例会を充実させましょう。クラブの特性に合った増員計画と、ドロップを食い止める工夫をしましょう。合同例会で交流と士気を高めましょう。

小野勅紘 EMC 事業主任（西宮クラブ）

６月 クラブ活動状況

第１例会（6月18日 Thu.）
メ ン：朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水 西、藤井、山内 (9名)
出席率 ：90 %
メネット： 伊藤、澁谷、山本 (3名)
ゲスト ：なし

第２例会（6月1日 Mon.）
メ ン：伊藤、幸正、澁谷、清水、山内 (5名)
メネット：なし (0名)

ニコニコタイム １３，０００円
クラブファンド 累計 １２２，０００円

ＢＦポイント

切手	220 g	累計	520 g
現金	0 円	累計	14,100 円

第一例会：毎月第三木曜日 18:30～20:30
金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ Tel (076)233-1311
第二例会：毎月１日 18:30～20:00
金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ 2F （トレド）

会長挨拶

清水　淳

2015～2016 年度も引き続き会長を務めさせていただきます。 2014～2015 年度は２名の新入会員が加わり、ノンドロップ、出席率 100%を守り続け、西日本区大会で数多くの表彰を受けることができました。強固な基盤が固まった１年間でした。

中部部長主題「踏みだそう　次の一歩のため今の一歩を」を受けて、会長主題は「新しい一歩を踏み出せば．二歩目は自然についてくる」とします。

新年度は YMCA70 周年・クラブ 70 周年を控えた大事な年度になります。これまでやろうと思ってもできなかった「新しいこと」に積極的に取り組んでいきたいと思います。

【6 月例会報告】

6 月例会は 1 年の締めくくりとして、今期の反省と来期に向けての活動方針についてそれぞれ思うところを話し合いました。

7月生まれの伊藤仁信君と藤井辰男君にお祝いのスプーンがプレゼントされました

今期は２名の新入会員を迎えることができ、会員数２桁になったことは大変喜ばしいことでした。

また先の西日本区大会で賞状を９枚もいただけたことは、金沢ワイズメンズクラブ創立以来の出来事として、少ない会員ではありましたが、よく頑張ったと誇りを覚え、会員一同喜びをかみしめたのでした。

以下は清水会長にまとめていただきました。

（以上　山内）

2014～2015 年度について振り返るとともに、来年度のワイズメンズクラブ・YMCA のために何をやるべきかについて話し合いました。

１．経済的基盤の確立

イベントやプログラムを行うためにも、ユースの支援を行うためにも資金が必要であることは誰もがわかっていることです。

これまでにやってきたこと、新たにやってみることを考えた結果、「落語会」の復活が提案されました。これまでも話題に上がっていたものの具体的には話を進めることなく現在に至っていました。スケジュール調整や会場設定に労力を要することになりますが、早期（今秋）の開催に向けて準備を進めていくことになりました。

２．プログラムの企画

前述の落語会、継続的に実施されているスキー教室に加えて季節ごとにプログラムを開催し、ワイズメンズクラブ・YMCA の名前を知ってもらうことが必要です。

３．ユース支援

前述のプログラムを進めていくためにはユースリーダーの育成が急務です。軌道に乗るまでは富山 YMCA のサポートによりプログラムを行っていくことになります。リーダー活動に興味を持った大学生が富山 YMCA のプログラムに参加できるように支援を行います。

４．他団体との交流

かつては YWCA との交流があったという話がありました。学校・教会等との交流を深め、ワイズメンズクラブの役割を見つけて実行していくことが必要です。

誰もが何かをやらなければいけないことはわかっています。何をやるのかを考えていくだけではなく実行に移していくことが来年度の課題です。（清水　淳）

Happy Birthday

該当者はありません

【大阪南港での第 18 回西日本区大会】

澁谷洋太郎

「明日につなぐ澪標～交・響・楽～」として 2015 年 6 月 13 日（土）14 日（日）、ハイアットリージェンシー大阪を会場に開催されました。

私は昨年、病気のため大会に参加できなかったので、今回は体に無理をしないように余裕をもって参加しました。南港は釜山国際大会の時に釜山へ渡るときの、南港―釜山の船旅の時に来た記憶があるのですが、今では様変わり、時間をかけて中埠頭にたどり着きました。しかもサプライズつきで。金沢発の特急が湖西線の架線事故で運休となり、それこそ時間をかけて１時間遅れの到着だったのです。

そして、心配していた大阪の気温はラッキーにも 27 度前後で、金沢のほうが暑いような感じでした。まず、前夜祭ですが「セレニテイー」といって庭をふくんだパーテイルームで案内にも「アロハシャツで」とあるように「ハワイアンの踊りと演奏が、大阪なかのしまクラブと西クラブのメン・メネットを主力に大活躍で盛り上がりました。

そして、メネットアワーでは「希少難病研究の現状と展望」と題して東海大学医学部基礎異学系　生体防御学　佐藤健人准教授より講演をいただき理解を深めることが出来ました。中山教授のノーベル賞のように期待できるのでは、と期待したいと思いました。やはり、大会の華は「講演」とも言えます。今回は桂　吉弥さんの落語です。話術の巧みさを嫌というほど楽しませてくれました。私たちは「わいわい寄席　森乃福郎師匠」において落語の面白味を十分に味わっていますが、ワイズと落語のつながりを感じます。

いよいよ懇親会の時間になりました。会場を懇親会会場にセットして定刻から始まりました。スタートは大阪センテニアルクラブの芝田光雄メンがメンバーの Backwoods Mountaineesrs（山奥のきこり達）の演奏が飛び出してきて、度胆を抜かれました。プロと言って良い連中です。約 30 分聞かせる演奏を奏でてくれました。（前夜祭でも元気に披露してくれました。）楽器は５弦バンジョウ、ヴォーカル・ギター、フラットマンドリン、フイドル（ヴァイオリン）、ベースフイドルです。平均年齢 68 歳、全員孫持ちのおじいさん、結成 51 年、日本で天国に一番近いブルーグラスバンドです。

２日目は主日礼拝からはじまります。説教は高石教会の一木千鶴子牧師でしたが、私にとって良い説教ではありませんでした。

次は各事業主任による表彰式になります。今大会は金沢クラブにとって、表彰のオンパレードになりました。９つも賞をとりました。日頃のワイズ活動を心を込めて行っておれば結果は付いてくる‥であります。

１　１番嬉しいのはブリテン優秀賞です。皆の努力もありますが「ミハルさんおめでとう」と申し上げたい。
２　Ｙサ・ユース献金優秀クラブ賞
３　ＴＯＦ献金　クラブベスト 10
４　ＦＦ献金クラブベスト 10
５　ノンドロップ賞
６　年間出席率 90％達成賞
７　ＹＥＳ献金達成賞
８　ＢＦ優秀クラブ賞６位
９　ＢＦ100％達成クラブ賞

本当に沢山の表彰を戴いたのは初めでのことではないかと思います。70 周年を迎えるに相応しい慶事と感謝いたします。

続いて次期役員引継ぎ式が始まりました。高瀬直前理事の司会により、吉本貞一郎元理事の立ち合いで、厳かに松本武彦理事（大阪西クラブ）より遠藤通寛メン（大阪泉北クラブ）へ聖書・理事バッチ・理事胸飾り・リジョン旗・ホームクラブ旗が伝達されました。これから１年新しい理事の下西日本区の働きが期待されます。新理事挨拶で面白いことが語られました。（ある家庭での会話、こどもがお母さんに、おかあさん家にはお金がないのね。そーねお金が少ないはね。どーしてなの。そーね。それはね、お父さんがワイズにお

金を使っているからよ。・・・そんな家庭でありたい。…願望)

今回の大阪西日本大会の参加者
數澤輝夫メン　數澤淑子メネット　澁谷洋太郎メン
清水淳メン　西信之メン　山内ミハルメン　以上
６名が大阪を楽しみました。

寄　稿

金沢ワイズメンズクラブとの交流会を経て

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ
担当主事　佐藤　健吾

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ担当職員の佐藤健吾と申します。学校法人仙台 YMCA 学園専門学校事業部に所属し、2 学年の担任を務めるとともに、就職指導等を担わせていただいております。実は私、石川県金沢市で出生したこともあり、自らの生まれ故郷にある金沢ワイズメンズクラブと、こうして出会いの場を持たせていただいたことには、神様からのお導きを強く感じられずにはいられません。

2015 年６月７日、我がクラブのＤＢＣである金沢クラブとの交流会に参加させていただきました。顔合わせの後、まずは金沢ニューグランドホテルを出発し、尾山神社や金沢城公園の脇を通り近江町市場へとご案内いただきました。

そして、趣のある城下町の中でも町家建築の映える、金沢十間町の金澤料理「ここちや」で、貴重な楽しいひと時を過ごさせていただきました。治部煮をはじめとする郷土料理や美味しいお酒、そして何よりも、金沢クラブの皆様が素晴らしい方たちばかりで、時間を忘れて交流会を思う存分楽しませていただきました。

“努めて旅人をもてなしなさい”直にその教えを頂戴した今回の交流会でした。金沢と仙台、こうして離れた地ではありますが、両クラブが末永く家族・兄弟のような関係を続けていくためにも、私自身、この所縁のある金沢と仙台の“懸け橋”となるべく、今後も尽力してまいりたいと思います。

仙台広瀬川クラブとの交流会

伊藤　仁信

６月７日（日）にＤＢＣ協定クラブの仙台広瀬川クラブの４人が、東日本区大会参加の帰りに東京から北陸新幹線で金沢クラブを来訪しました。疲れているのに遠い金沢まで足を延ばしありがとうございました。

午後５時頃、金沢駅に到着し宿泊ホテルまで直行しそこで私共と落ち合ました。昨年は諸般の都合で交流の機会がなかったので約２年ぶりの再会ですが、今回は滞在時間が短いので交流会だけにいたしました。休む暇もなくホテルを出て夕暮れの尾山神社・玉泉院丸庭園の石垣などを少し眺めながら午後６時 30 分近江町市場近くの割烹料理店に到着しました。お腹も空いたし早速歓迎の夕食会を開き喉を潤しました。

金沢クラブから 11 人が出席して、総勢 15 人で飲みかつ食べながら２年間の積もる話に花を咲かせ、時の過ぎるのも忘れるくらいでした。４人とも相変わらず元気でしたが佐藤健吾主事（30 代前半）は金沢出身とお聞きしてびっくりしました。好青年でこのような若人が仙台ＹＭＣＡで働いているとは実に羨ましいかぎりです。彼のお母さんが金沢にいらっしゃるので金沢に戻るようにお願いしたいくらいです。

話はいろいろと尽きませんでしたが、実は当日は加賀百万石祭りの最終日で日曜なので商店街などは早仕舞いしているところが多く、この料理店も特に時間制で開店してもらった関係で 20 時 30 分に中締めとしました。

そのままホテルに帰るのも、折角金沢に来たので片町界隈をと思いましたが前述の通り休みが多かったが、幸いにも 365 日営業のカラオケスナック店が在りましたのでそこに案内しました。仙台広瀬川クラブ（３人）と金沢クラブ（２人）の５人で歌合戦をしていたところ、金沢在住の作曲家乙田修三氏の門下生の美人歌手で音楽事務所を持っているＹ.Ｍ子さん達が遊びに入って来ましたので、仙台から来たと紹介しましたところ、彼女たちも早速意気投合し大いに歌い合って大変盛り上がりました。

楽しいときの一刻は早いもので止まってはおりません。明日は早く車で仙台に帰る予定だとのことなので名残惜しいがお互いの健康と再会を約して解散いたしました。

翌日、「大変楽しいひと時を過ごしました。また無

事帰仙いたしました。皆さんに宜しくお伝え下さい。」とのメールが入りました。

〔参加者〕

・仙台広瀬川クラブ

菅野健（仙台ＹＭＣＡＹ会長・仙台広瀬川）　門脇秀和（会長）　佐藤善人（次期会長）　佐藤健吾（仙台ＹＭＣＡ担当主事）

・金沢クラブ

朝倉秀之（金沢ＹＭＣＡ理事長）　清水敦（会長）　澁谷洋太郎（副会長）　山内ミハル（中部メネット主査・金沢書記）　幸正一誠（直前会長）　伊藤仁信（会計）　朝倉みゆき　西信之　藤井辰男　山本達也　數澤淑子（金沢メネット会長）

８月の担当

聖　句　担　当：澁谷洋太郎君
ブリテン執筆：朝倉みゆきさん
　　伊藤　悦子さん
卓　話　担　当：幸正　一誠君

お　知　ら　せ

☆ネパール地震被害援助について

４月 25 日に発生したネパール地震では、大きな被害が出ました。ＹＭＣＡから援助の依頼が来ましたので金沢クラブでは５月と６月のニコニコタイムで集められた 23,500 円を金沢 YMCA を通して、同盟に送金しました。

☆第 26 回アジア地域大会

日時：2015 年７月 31 日(金)～8 月 2 日(日)
場所：ウェスティン都ホテル京都
登録費：39,000 円

☆第 19 回中部部会

日時：2015 年９月 26 日（土）
場所：名古屋市公館
　　名古屋市中区三の丸 3-2-5

メ ネ ッ ト 報

～西日本区大会に参加して～

第 18 回西日本区大会は未来都市と言われる大阪南港のホテル「ハイアットリージェンシー大阪」を会場に６月 13(土)～14(日)に開催されました。ここでは地名や建物名などカタカナ語が多くて名前を覚えるのに一苦労、田舎者には超都会は疲れます。夜景は美しかったけど…。

金沢クラブからは清水会長、澁谷、西、山内、数澤の各メン、私はメネットとして参加しました。山内メン（中部メネット主査）と私はメネットアワーに出席するため、早朝６：07 のサンダーバードで出発、大阪駅からホテルのシャトルバスに乗り込み、なんとか 10：15 からのメネットアワーに滑り込みました。会場は大会会場とは道路を隔てた「ATC６F コンベンション２」で行われました。メネットアワーの参加者は 40 クラブ 100 数名、内約２割位がメンでした。わがメネット会例会のお食事会では大抵メンの方が多いので、これはとても結構なことだと思います。メネットはワイズのよき理解者、協力者、応援団ですからよい関係といえるでしょう。今回、メネット会の存続についての発言もチラッと聞こえました。メネット会を持たないクラブが多いこと、主査を選出するにもメネット会がない部ではメンが主査を務めている現状、わがクラブはメネット会としての歴史もあるので、細々ながらなんとか現在に至っていますが、いくら頑張っても先の中部合同メネット会のように蓋をあければメネットさんの参加は数えるほどでした。多くの方々のご協力でなんとか盛会裏に終えることができました。中部９クラブのうち、かつて元気に活動していたメネット会もほとんど壊滅状態とか、勿論、さまざまのイベントなどではメネットさんが大きな働きをされていることは周知していますが。そういうなかで 10 人に満たない小さなクラブで、メネット会として存続してはいますが、内女性メンが２人誕生して大変喜ばしいことですが、メネットでもあるお二人には両方力になっていただきたいのですが、負担も大きいのではと思います。この辺が悩みなのです。いっそ全員メンバーになればワイズの人数も一気に増員で万事めでたし、とは簡単には行かない問題があります。仮に夫婦会員の規定でも作ってクリアできたとしても、今まで努力して継続してきたメネット会を無造作に「ハイ、おしまい」というわけにもいきません。この辺でメネット会のあり方について一度話し合ってみる必要がありそうです。４月の「彩の庭ホテル」での「中部合同メネット会」でも感じたことですが、中部ではメネット会が風前の灯状態のようです。なんとかせねば…ネ。

さて、西日本区メネットアワーに話は戻りますが、

西村寛子メネット事業主任の開会のことばに続き、メネットソングを参加者一同で歌い、事業主任挨拶、事業報告の後、「希少難病問題」と題して来賓の東海大学医学部佐藤ユニットの佐藤健人准教授の講演がありました。今期のメネット事業国内プロジェクトとして希少難病患者の支援が進められています。これまであまり知る機会のなかった希少難病についての理解や支援の必要性を佐藤准教授の講演でさらに知識を深めることができました。まだまだ未知の部分が多く、その研究費の一部に国内プロジェクトとして支援しますが、今期のみで終わるのではなく、継続的に支援活動を進めて行く方向です。

午後からは本大会の会場へ移動して、他クラブの懐かしい方々との久しぶりの再会を喜び合いました。金沢クラブで元会長も務められた草野さん（麻呂、まれではない）や蒲生野クラブの面々ともお会いできて嬉しく思いました。

懐かしい麻呂との再会

次回の合同例会のことなども話し合われました。大会はバナーセレモニーに始まり、一連のプログラムが進められ、大阪らしく桂吉弥の講演会で盛り上がりました。テレビでも人気者の吉弥さんの落語「チリトテチン」を生で聴くことができ、抱腹絶倒の楽しいひと時でした。

夜の懇親会までは宿泊ホテルに帰るには時間もなく、会場のホテルに宿泊中の澁谷メンのお部屋にお邪魔して、お茶を御馳走になり休憩させていただきました。

因みに私たちのホテルの部屋とは雲泥の差で豪華なツインルームでした。翌日は主日礼拝に引き続き報告・表彰式が行われました。今期はわが金沢クラブはなんと９部門の表彰状を頂きました。なかでも圧巻は理事表彰「ブリテン優秀賞」です。山内メンの忙しいなかでの編集作業には頭が下がります。少しは苦労が報いられたでしょうか？みなさんの原稿の内容や編集のセンスの良さが大きく評価されたのでしょう。

私たち３人は区大会に参加を決めた時、折角だからちょっと大阪を楽しんで来ようと、山内さんの提案でなんばグランド花月の「吉本新喜劇」に寄り道して、漫才落語、新喜劇など大阪の真骨頂を十分楽しんで帰途に着きました。

早めに駅のホームへ出たところ、どこかで見たような紳士がベンチに…と思ったら、なんと西さんが！申し合わせたわけでもないのに同じ列車とは、しかも同じ車両のすぐ後ろの席、座席を回転させてボックス席にして修学旅行気分、３人がなんばでアハハと笑っていた頃、西さんは奈良で古代遺跡のご研究でした。この違いは何？いつか例会でそちらの方のうんちくも拝聴したいものです。（数澤淑子）

【メネット総会のお知らせ】

新しい期に入り、遅れております総会を開催しなければなりません。中華料理を楽しみながら、役員・担当等を決め、前期の会計報告及び今期の予算を決定します。

日時：８月２日（日）13:00

場所：金沢ニューグランドホテル　犀江（中華料理）